

なんの花かな？



写真提供：農研機構

答え：メロン



メロ ン

ヒント 1	夕張、アンデス、ホームランなどの名前があります。
ヒント 2	皮の表面に網目があるものとなないものがあります。
ヒント 3	果肉の色によって、「赤肉系」、「青肉系」、「白肉系」に分けられます。
主な生産地	田原市、豊橋市、豊川市
旬	6月～8月
全国収穫量順位 (収穫量)	7位(8,690t) 平成25年産データ
特 徴	<p>メロンは、植物学的にはすいかと同じウリ科、キュウリ属の野菜になるので、花はきゅうりの花に似ている。雌雄異花(しゆういか)で、1本の株には、雌花と雄花が別々に咲き、雄花はほとんどが主枝(親づる)に、雌花は側枝(子づる)に咲く。雌花の花びらは下にふくらみがあり、受粉がうまくいくと大きくなってメロンになる。</p> <p>メロンの原産地はアフリカ、中近東、中央アジアと言われ、紀元前から作られていた。そこから中国に伝わったものはマクワウリなどの東洋系メロン、ヨーロッパに伝わったものは網目のあるアンデスメロンや夕張メロンになった。気温25～30℃の暖かく、日光が多く当たるところで育ちやすい。</p>
代表的な料理・食べ方	熟したメロンは、特有の甘い香りも強く、みずみずしい果肉の甘さが口いっぱいになり、とてもおいしい。丸くり抜いてケーキのトッピングなどにも使われる。ピューレにしてゼリーやムースなどの生菓子やシャーベットなどの氷菓にしてもおいしい。また、料理としてはイタリアやスペイン料理の定番オードブル(前菜)の「生ハムメロン」が有名。
栄 養・効 能	メロンには、利尿作用のあるカリウムや食物繊維であるペクチンを多く含む。また、赤い果肉のメロンにはカロテンが非常に多く含まれており(100g中に3600 μ g)、体内でビタミンAに変換され、髪や皮膚の健康維持や視力維持、粘膜や皮膚の健康維持、のどや肺などの呼吸器系統を守る働きがある。
そ の 他	メロンは、野菜か果物か? 植物学的には、1年生及び多年生の草本(そうほん)になる。実は野菜。永年生の樹木になる実は果物とされている。メロンは、ウリ科の1年生果菜(野菜)なので、分類上は野菜に分けられるが、市場や栄養学上では消費される形態に合わせて果物として扱われている。